

ANAインターコンチネンタルホテル東京

“Icon Reborn”をテーマに15ヶ月間にわたる大規模な改装が完了

客室、宿泊客専用ラウンジ、ならびにレストラン施設を刷新、新たな時代へ

ANAインターコンチネンタルホテル東京【英語表記:ANA InterContinental Tokyo/東京都港区赤坂/総支配人マイケル・ヤンセン】は、2023年10月から15ヶ月間にわたり、総客室数844室中759室を改装、宿泊客専用の「クラブインターコンチネンタルラウンジ」(36FL.)の増床、ならびに吹き抜けのロビー階にある「アトリウムラウンジ」と「カスケイドカフェ」、「MIXX バー&ラウンジ」(36FL.)などの全面改装が完了したことをお知らせいたします。

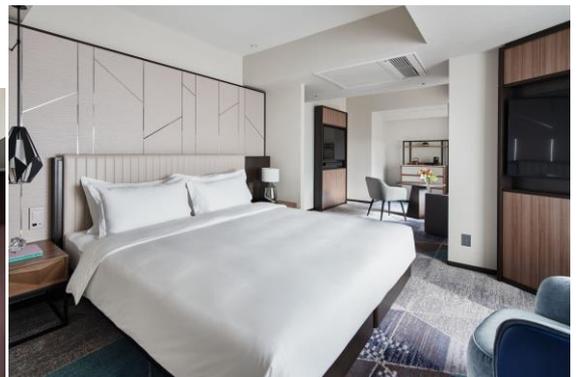
この大規模改装は、当ホテルの35年以上に及ぶ歴史に新たな1ページを刻むとともに、親しみやすいラグジュアリーを提供するインターコンチネンタルブランドが世界中で培ってきた、洗練されたくつろぎのホスピタリティをより一層高めるものです。世界中を旅するお客様が、まるで自宅にいるような快適さを感じながら、新たな発見と体験を楽しむことができる場を提供いたします。

ANAインターコンチネンタルホテル東京の新たな客室は、現代の洗練された旅行者のニーズに応えるべく、宿泊客の滞在体験をより一層快適なものにし、東京のラグジュアリーホテル市場における当ホテルの地位の向上を図ることを目指しました。日本の匠の技と現代的なエレガンスを見事に調和させ、すべてのお客様に至福のくつろぎをお約束します。デザインには「折り紙」をモチーフとして取り入れ、「展開する東京」というキーワードでお客様が東京という街を紐解いていく様を表現し、カーペットやアートワークに統一したオリジナルデザインを採り入れています。

特に大きな変換点としては、「クラブインターコンチネンタル」のルームカテゴリーとして「水スイート」(全60室・52㎡)、「空スイート」(全6室・65㎡)を増室したことです。「水スイート」は、シングルルームを隣接するダブルルームとつなげる形で52㎡のスイートルームに転換、より高い居住性を確保しました。また「空スイート」は、寝室とは独立したゆったりとしたリビングルームが特徴です。エントランスの脇に広いウォークインクローゼットを設け、ビジネスでの長期滞在やご家族での滞在にも適しています。

新設した「水スイート」と「空スイート」ほか改装した客室は、内装の基調色を7階から26階は寒色系、27階以上は暖色系として差別化しながらも、カーペット、ヘッドボードの壁、ペンダント照明などに、「折り紙」の折り目をデザインモチーフとしたユニークな幾何学模様を展開し、椅子やクッションなどに施した日本的な色彩とともに一体感を創出するなど、デザイン面においては共通しています。全体的には色や柄を抑えたシンプルなデザインの中に和モダンを感じさせるくつろぎの空間となっています。全室に特製の木箱にまとめてセットしたバスアメニティや、プレミアムブランドのアイテムを揃えたミニバーなどを導入し、快適でラグジュアリーなホテルライフを提供いたします。

15ヶ月間にわたる客室の大規模な改装は、2024年12月半ばに完了し、改装後の総客室数は801室となりました。



写真・上: 新クラブインターコンチネンタルラウンジ(36FL.)

写真・右上: 水スイート 写真・右下: 空スイート

(前頁より続く)

このたびの改装によって、クラブインターコンチネンタルフロアを4層から6層に増やし、増設したスイートルームを含めて「クラブインターコンチネンタル」のルームカテゴリーが全193室へと増室したことを受け、同ルームカテゴリーの宿泊客が利用できる「クラブインターコンチネンタルラウンジ」も、35階に加えて36階に増床しています。クラブインターコンチネンタルルーム及びスイートにご滞在のお客様は、専属スタッフによるパーソナルなサービス、豊富なメニューからオーダーできる朝食サービス、時間帯ごとの軽食やドリンクのサービス、文化的なアクティビティなどを、都心のランドマークを見渡せる最高の眺望とともに楽しみいただけます。(詳細は3頁参照)

また、料飲施設(レストラン&バー)についても、ホテルの顔であるロビー階の2店舗を全面改装し、イメージを一新しました。天井高14メートル、2100平米の広さを誇るアトリウムロビーにある「アトリウムラウンジ」と「カスケイドカフェ」です。2024年秋から段階的に改装工事と設備面の更新を行いました。

「アトリウムラウンジ」においては、全体の基調色を柔らかな印象のピンクベージュとし、天井高を生かした立体的な照明使いを新たに採り入れ、均一で明るい印象の空間造りをしました。そして、このリニューアルを機に、ハード面のみならずソフト面でも新サービスを導入しています。それは、“マーケットプレイス”をコンセプトに、モバイルオーダーの手軽さを通じて、当ホテルが誇る各レストランの逸品を「アトリウムラウンジ」でも提供できるというものです。人気メニューの季節のアフタヌーンティーをはじめ、ビジネスランチ、ご家族でのくつろぎのディナーなど、様々なシーンで美食の数々を手軽に味わえる新機軸の店舗になりました。また、店内の奥には、ホテルのロビーラウンジとして欠かせない「バー」としてのニーズにも応えられるよう「ジュネヴァ ロビーバー」と名付けたバーエリアも新設。バーならではの照明使いを工夫し、上質なやすらぎの空間を創り出しています。サスティナビリティと卓越した品質へのこだわりを反映した、酒粕とオレンジの皮を使ったサスティナブルなジン「ラスト エリジウム」を使用したシグネチャーカクテルをお楽しみいただけます。

多様な顔を持つ、当ホテルならではの魅力が詰まった新生「アトリウムラウンジ」にご注目ください。

(営業概要は4頁参照)



アトリウムラウンジ(2FL.)



新エリア「ジュネヴァ ロビーバー」

「カスケイドカフェ」は、施設面のリニューアルと合わせて、ブッフェレストランとして更なる魅力を高めることを目指し、ハード・ソフトの両面において改革をしています。店内は、淡いベージュ系のカラースキームで統一し、照明使いも均一に明るくなり、より開放感あふれるくつろぎの空間となっています。ホテルのオールデイダイニングとして、小さなお子様連れのご家族や、グループのお客様のご利用などに配慮し、アトリウムラウンジ側と、西側のプロムナードに沿ったガラス張りのエリアの2ヶ所にロングソファを設置し、テーブル配置を人数に合わせて動かせる使い勝手のよい席を増やしました。ブッフェ周りにはインタラクティブなオープンキッチンとなっており、世界10ヶ国以上の多様な文化背景を持つシェフたちによる多国籍な料理を、ライブ感あふれる雰囲気の中で提供することが特徴です。朝・昼・夜を通じて幅広いお客様が気軽に利用することができ、くつろいだ雰囲気の中で、世界各国の魅力あふれる料理を五感で満喫できるレストランです。(営業概要は5頁参照)

ANAインターコンチネンタルホテル東京の改装は、世界規模で展開されているインターコンチネンタルブランドの進化を具現化するものです。世界初かつ最大のラグジュアリーホテルブランドとして、インターコンチネンタルは75年以上にわたり、先駆的な旅の体験を提供し続けてまいりました。このたびの包括的なブランド革新は、「旅は視野を広げ、文化をつなぐ」という私たちの信念に基づき、現代の洗練された旅行者に向けて、贅沢な旅の体験を再構築するものです。

① 新「クラブインターコンチネンタルラウンジ」(36FL.) 概要

増設した 36 階「クラブインターコンチネンタルラウンジ」(略称:クラブラウンジ)は、広さ 303 平米、総席数 74 席を備え、35 階のクラブラウンジと合わせると、**広さ約 900 平米、約 200 席を有する国内最大級の宿泊客専用ラウンジ**です。

同ラウンジは、皇居、国会議事堂など東京都心の最高の眺望を背景に、日本古来の気品ある趣の中でのくつろぎと、時代に即した機能性がバランスよく融合した居住空間を創造しています。内装設計においては、35 階クラブラウンジのデザインモチーフである日本の伝統的な修復技法「金継ぎ」と親和性を持たせるとともに、東京・赤坂の地で当ホテルが歩んできた歴史を踏まえ、その成熟した品格と深みを「日本庭園」をテーマにデフォルメした形状や落ち着いた色調で表現しています。

2 層に拡張したクラブラウンジは、30 階から 35 階にあるクラブインターコンチネンタルルーム全 101 室及びスイートルーム全 92 室(計 193 室)に宿泊のお客様がご利用いただけ、専属スタッフによるパーソナルなサービスや、豊富なメニューからオーダーできる朝食サービス、時間帯ごとの軽食やドリンクのサービスなどを、都心のランドマークを見渡せる最高の眺望とともにお楽しみいただけます。

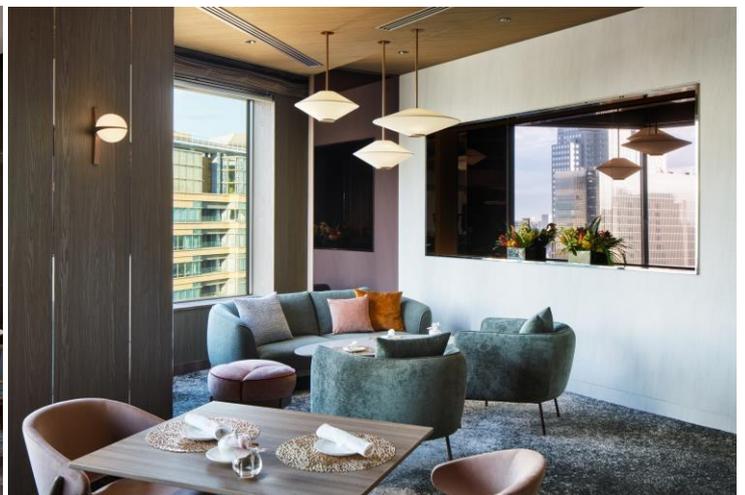
新たに導入するユニークなサービスとして、お客様の滞在がより印象深きものになるよう、日本の文化を体験できるアクティビティ(体験型教室)を提供します。寿司作りをはじめ、個人でも家族でも楽しめるプログラムを展開し、世界各国から訪れる多様なゲストの興味や関心事にお応えしていきます。

■インテリアデザイン:

「日本庭園」をテーマにデフォルメしたシックでモダン感覚な高品質感、静謐で落ち着いた印象を与えます。湯気とともに広がる抹茶の香りを模様で表現したカーペット、生菓子を想わせる丸みを帯びたフォルムの照明器具、日本庭園の庭石をイメージしたレセプションデスクなど、ソリッドな空間の中で一つ一つが調和した、茶の湯文化のアロマに包まれるような心地好い空間を表現しています。

■サービス内容: ※特に記載のある項目以外は、すべて宿泊料金に含まれます。

- ◇ 専属スタッフによるパーソナルなサービスを通じ、個々の利用目的に応じたくつろぎのひとつときを提供いたします。滞在期間中、お客様の嗜好に合わせた時間の過ごし方をきめ細やかにサポートします。
- ◇ 家族利用の需要の増加に対応し、子供向けの食事メニューやアメニティなど、より一層サービスの充実を図ります。
- ◇ ラウンジ内で日本の文化を体験できるアクティビティをご用意します。個人でも家族でも楽しめる体験型教室など、世界各国から訪れる多様なゲストの興味や関心事にお応えできるようなプログラムを展開していきます。(無料)
- ◇ 朝食(7:00～11:00)においては、バラエティ豊かなメニューが並ぶモーニングブッフェの他、本格的な和朝食、ヘルシー朝食など、作りたてを各テーブルにサービスします。
- ◇ 季節ごとの素材を用いたアフタヌーンティーを、ロンネフェルト社の厳選ブレンドティーやソフトドリンクとともに提供します。(14:00～16:00)
- ◇ イブニングカクテルタイム(17:30～19:30)には、シャンパン、ワイン、スピリッツ、日本酒、焼酎、カクテルなどの様々なお飲み物をフリードリンクでご用意し、多国籍な料理をタパススタイルで提供します。
- ◇ 全時間帯において、各種ソフトドリンク、コーヒー、紅茶を提供します。



②「アトリウムラウンジ」・「ジュネヴァ ロビーバー」(2FL.)営業概要

- 席 数： 142 席（内 バーカウンター6 席） ※全席禁煙
- 営業時間： 10:00～22:30 (22:00L.O.) ※フードメニュー提供は、11:00～21:30 (L.O.)
- 主なメニュー： <お飲み物> ※以下、記載金額はすべて、税・サービス料を含みます。
 - ・コーヒー・紅茶・各種ハーブティー 各 1,725 円
 - ・季節のアフタヌーンティー 8,396 円 ※テーマによって価格は変わります。
 - ・インターコンチネンタルクラフトビール 1,771 円
 - ・ジン&トニック(オリジナルジンを使用) 2,783 円
 - ・シグネチャーカクテル「フロレンティーヌ・ライジング」 3,162 円(写真→)
 その他、各種カクテル、ワイン、ウイスキー、スピリッツなど幅広くアルコール飲料を揃えています。



<新食事メニュー>

“マーケットプレイス”をコンセプトに、館内にあるレストランから、世界各国の料理(日本料理/中国料理/スペイン/イタリア/メキシコ/タイ/インドなど)を 50 種類以上ラインナップし、お好みの料理をアトリウムラウンジで気軽に楽しみいただけるようになりました。多国籍なシェフたちが腕を振るう本場の味わいの食体験によって、世界を旅するような気分が味わえます。

グランドメニュー https://anaintercontinental-tokyo.jp/pdf/dine/atrium_m.pdf

お奨めのセットメニュー「テイスト・オブ・ザ ワールド・セット」

お 1 人様 5,173 円 / 2 名様以上の場合 お 1 人様 4,887 円

- ・トマトとブッラータチーズのサラダ ジェノベーゼソース
- ・パッタイ(タイ風焼きそば)
- ・豚バラ肉の燻製唐辛子ソースサンド
- ・タンドリーブラッター(チキン・海老・ラムシークケバブ)
- ・アーモンドタルト シャンティークリームとアングレーズソース



50 種類以上の多国籍な料理が気軽に楽しめる“マーケットプレイス”がコンセプト

オープンオムレット(スペイン料理)



お刺身盛り合わせ(日本料理)



タンドリーブラッター(インド料理)



小籠包(中国料理)



パッタイ(タイ風焼きそば)



牛肉のラザニア(イタリア料理)



③「カスケイドカフェ」(2FL.) 営業概要

■席 数: 162 席 ※全席禁煙

■営業時間: 6:30~22:00 (21:30 L.O.)

■主なメニュー:

※以下、記載金額はすべて、税・サービス料を含みます。

<モーニングブッフェ> 6:30~10:00

大人 5,014 円、お子様 2,507 円

※お子様は 6 歳~12 歳が対象

<ランチブッフェ> 2 部制、90 分利用

1部 11:30~または 12:00~

2部 13:30~または 14:00~

平日:大人 6,615 円、お子様 3,308 円

土日祝、4/26~30:大人 8,142 円、お子様 4,071 円

<ディナーブッフェ> 120 分制

平日:17:00~21:00 (最終入店 20:00)

土日祝:17:00~21:30 (最終入店 20:00)

※但し、3 月の土日祝と 4/26~30 は 2 部制

1 部 17:00~または 17:30~/2 部 19:30~または 20:00~

平日:大人 9,160 円、お子様 4,581 円/土日祝、4/26~30:大人 10,685 円、お子様 5,343 円

<アフタヌーンティー・ブッフェ> 90 分制または 60 分制

平日: 90 分プラン 大人 6,615 円、お子様 3,308 円/60 分プラン 大人 5,351 円、お子様 2,675 円

土日祝、4/26~30: 90 分プラン 大人 8,142 円、お子様 4,071 円/60 分プラン 大人 6,877 円、お子様 3,438 円

■ご予約・お問い合わせ: レストラン予約 TEL: 03-3505-1185



<ホテル概要>

■ANAインターコンチネンタルホテル東京 ANA InterContinental Tokyo

The Essence of Tokyo

あなただけの東京体験を、ここから。

ANAインターコンチネンタルホテル東京【地上 37 階/客室数 801 室/13 のレストラン&バー/大小 22 の宴会場】は、赤坂・六本木・霞が関まで各徒歩圏内という東京の中心部に位置し、周辺には中央官庁、各国大使館、内外の一流企業など、国際的な政治経済の中核機能が集結しています。地上 37 階、801 室を擁する当ホテルは、エネルギーに満ちた「東京」の街と同様に進化を続け、「訪れるたびに新しく、心わきあがるような体験」の創出を目指しています。2024 年には全カテゴリーを対象とした大規模な改装を完了し、洗練された空間デザインとプレミアムアメニティを備えた、より上質な滞在体験を提供。また、館内 13 のレストラン&バーは、2024 年にリニューアルした「カスケイドカフェ」と「アトリウムラウンジ」、新たに誕生した「ジュネヴァ ロビーバー」とともに、革新的なダイニングシーンを演出しています。35 階及び新たに 36 階に拡張した国内最大級の広さ(約 900 平米)を誇る宿泊客専用ラウンジ「クラブインターコンチネンタル」からは、皇居、国会議事堂、富士山など東京都心の絶景を一望。さらに大小 22 の宴会場を備え、日本のおもてなしの心と国際水準のサービスが調和した、真のインターナショナルホテルとして進化を続けています。

【ご予約・お問い合わせ】ANAインターコンチネンタルホテル東京 TEL.03-3505-1111(代表)

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-12-33 <https://anaintercontinental-tokyo.jp>

<アクセス>東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅下車徒歩約 5 分

プレスリリース常時公開中 <https://anaintercontinental-tokyo.jp/press-release/>

【取材に関するお問い合わせ】

ANAインターコンチネンタルホテル東京 広報担当 柴田・森・山下

TEL: 03-3505-1698(広報直通) E-mail: naomi.mori@ihg.com / sayaka.yamashita@ihg.com

参考資料

■インターコンチネンタル® ホテルズ&リゾート InterContinental Hotels & Resorts

インターコンチネンタル ホテルズ&リゾートは、世界 70 カ国に 73,500 室以上、220 以上のホテルを展開する世界初にして最大級のラグジュアリーホテルブランドです。1946 年、パンアメリカン航空創立者のファン・トリッペが創業したインターコンチネンタルは、旅には人の視野を広げ、文化をつなぐ力があると信じています。「魅惑的な世界へと続く扉を開く」インターコンチネンタルは、モダンラグジュアリートラベラーを中心に据え、ラグジュアリートラベル体験を進化させてまいります。自由と親しみやすさの調和のとれたバランスを追求しながらも、ラグジュアリートラベルの旗手としての伝統を受け継ぎ、充実した文化的な体験や知識へのお客様の熱望を満たす洗練されたひとときをお届けします。

詳細は、ブランド公式サイト www.intercontinental.com その他 SNS www.facebook.com/intercontinental www.instagram.com/intercontinental をご覧ください。

■IHG ホテルズ&リゾート / IHG・ANA・ホテルズグループジャパンについて

IHG Hotels & Resorts / IHG ANA Hotels Group Japan

IHGホテルズ&リゾート [LON:IHG, NYSE:IHG (ADRs)]は、True Hospitality for Goodを提供するグローバルホスピタリティカンパニーです。下記の19ホテルブランドを展開し、世界100ヶ国以上に6,400軒超のホテルを有し、約2,000軒のホテルを開発中です。また、[IHGワンリワーズ](#)は、世界最大級のロイヤリティプログラムで、様々な特典をお楽しみいただいています。

- **ラグジュアリー&ライフスタイル:** [シックスセンス ホテルズ リゾート スパ](#), [リージェント ホテルズ&リゾート](#), [インターコンチネンタル ホテルズ&リゾート](#), [ヴィニエツト コレクション](#), [キンプトン ホテルズ&レストラン](#), [ホテルインディゴ](#)
- **プレミアム:** [voco](#), [HUALUXE ホテルズ&リゾート](#), [クラウンプラザ ホテルズ&リゾート](#), [EVEN ホテルズ](#)
- **エッセンシャルズ:** [ホリデイ・イン ホテルズ&リゾート](#), [ホリデイ・イン エクスプレス](#), [ガーナー](#), [avid ホテルズ](#)
- **スイーツ:** [Atwell スイーツ](#), [ステイブリッジ スイーツ](#), [ホリデイ・イン クラブバケーションズ](#), [キャンドルウッド スイーツ](#)
- **エクスクルーシブパートナーズ:** [イベロスター ビーチフロント リゾート](#)

InterContinental Hotels Group PLC は、グループの持株会社で、英国に設立、英国およびウェールズで登録されています。世界中の IHG の ホテルとコーポレートオフィスには、約 375,000 人の従業員がおり、日々世界中のお客様をお迎えしています。 ※2024 年 6 月 30 日現在

日本国内では、2006 年 12 月に ANA とのジョイントベンチャー会社である IHG・ANA・ホテルズグループジャパンを設立し、ANA との共同ブランドを含む 8 ブランド(インターコンチネンタル、シックスセンス、キンプトン、クラウンプラザ、ホリデイ・インおよびホリデイ・イン リゾート、ホリデイ・イン エクスプレス、ホテルインディゴ、voco)、47 ホテル、約 14,000 室を展開しています。今後は大阪市内の 3 つのガーナーホテル(2024 年)、ホテルインディゴ長崎グラバーストリート(2024 年)、ANA ホリデイ・インリゾート軽井沢(2025 年)、ホリデイ・イン京都五条(2025 年)、インターコンチネンタル札幌(2025 年)、高知、知立、浜松に 3 軒の ANA クラウンプラザホテル(2026 年)、リージェント京都(2027 年)、voco 広島(2027 年)などの 15 ホテルの開業を予定しています。また 2025 年には、日本初の「ヴィニエツト コレクション」ブランドを冠するリーガロイヤルホテル大阪 ヴィニエツト コレクションが誕生します(現在ブランド移行中)。IHG ホテルズ&リゾートは日本においても拡大を続け、さらなる旅の選択肢をお届けしてまいります。 ※2024 年 8 月 31 日現在

IHG グローバルサイト: <https://www.ihg.com/hotels/gb/en/reservation>

IHG ワンリワーズアプリ: <https://apps.apple.com/us/app/ihg-hotel-deals-rewards/id368217298>

IHG ワンリワーズアプリ: <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ihg.apps.android>

IHG ニュースルームサイト: <https://www.ihgplc.com/en/>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/ihghotels&resorts/>

IHG・ANA・ホテルズグループジャパン公式サイト: <https://www.ihg.com/japanhotels>

以上